

〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、12.5～21.5℃台を示し、やや高い水温でした。

〔漁況概要〕

- 中小型まき網――西彼地区では、マサバなどが1日1統当たり9トンの水揚げで、前週の1.8倍（前年を上回った）。五島奈留地区は、マアジなどが1日1統当たり1トンの水揚げ（前年を下回った）。北松南部地区では、カタクチイワシなどが1日1統当たり12トンの水揚げで、前週並み（前年を下回った）。
- イカ釣――スルメイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり162kgの水揚げで、前週の1.2倍（前年を上回った）。壱岐勝本地区では、1日当たり4トンの水揚げで、前週の2.6倍（前年を上回った）。ケンサキイカは、壱岐勝本地区では1日当たり43kgの水揚げで、前週並み（前年を下回った）。五島奈留地区では1日1統当たり6kgの水揚げで、前週の67%（前年を下回った）。
- 定置網――五島有川地区では、ブリなどが1日1統当たり268kgの水揚げ。五島魚目地区では、ブリなどが1日1統当たり1.3トンの水揚げ。北松生月地区では、ブリなどが1日1統当たり566kgの水揚げ。対馬西岸地区では、ヤリイカなどが1日1統当たり9kgの水揚げ。対馬東岸地区では、スルメイカなどが1日1統当たり72kgの水揚げ。
- 一本釣――北松宇久地区では、イサキが1日当たり164kgの水揚げで前週の54%（前年を上回った）。

〔日本海スルメイカ情報〕

今期（2/28日～3/4日の5日間）沖合イカ釣り船、船凍船は切揚げ休漁となった。

沿岸イカ釣り（氷蔵船）は、壱岐・対馬及び山口沖～浜田沖～隠岐海峡～鳥取沖～兵庫沖にかけて出漁した。

鳥取県漁協境港支所 入港船なし。

（漁業情報サービスセンターより）

〔お知らせ〕

ホームページを移転しました。移転先は、長崎県庁ホームページ「地方機関 総合水産試験場」

<https://www.pref.nagasaki.jp/section/suisan-shiken/index.html> となります。

漁海況の情報は、「漁海況情報」から「漁海況週報」、「漁海況通信」でご覧いただけますので、移転先でも、引き続きご利用頂きますよう、よろしく申し上げます。